

目 次

第12回社会言語科学会大会プログラム.....	6
登壇者連絡先	13
【I】研究発表（口頭発表）	
韓国系民族学校における二言語併用の規定要因	15
吉田 さち（東京外国语大学）	
横浜華人社会の言語接触	21
野村 和之（東京大学）	
「橋わたし言語」から「群れ言語」へ	27
—ヨーロッパ統合下で変容するエスペラントの位置づけ—	
臼井 裕之（財団法人日本エスペラント学会）	
三者会話におけるトピックの変遷と会話の展開について：	33
討論条件と親密条件における会話スタイルの違い	
藤本 学・村山 紗・大坊 郁夫（大阪大学）	
記憶過程の表出としての対話	37
—記憶再生課題を用いた発語・ジェスチャーのマイクロ分析 —	
細馬 宏通（滋賀県立大学）	
中国黒龍江省ドルブットモンゴル族自治県モンゴル人の言語	38
—混合言語（Mixed Language）とみなしてよいのか—	
包 聰群（東京大学）	
ポスト日本語習得者における中間言語としての日本語の実態	42
—インタビューや自然談話に見られる誤用分析を中心に—	
黄 永熙（横浜国立大学）	
国家による言語政策と地方語の対応	47
—フィリピン、セブアノ語の事例より	
松永 稔也（大阪大学）	
日本語の品詞と韓国語の補助動詞「- hada」の切り替え	53
(帰国子女を中心とした在日一世と韓国人留学生との比較)	
郭 銀心（東京大学）	
日本語の「ヲ格+移動動詞」構文の成立要因についての一考察	57
—認知的アプローチから—	
姚 艷玲（九州大学）	
Negative Question is a Space Builder: The Other Function of <i>Zyanai</i> as an Evidential Marker	61
Soichi KOZAI, Yuko MIYOSHI, Mami ISHIHARA, Masahiro TANAKA, Tomohiro TAKAHASHI（関西外国语大学）	
教室における学習の組織化にとって母語使用はどのような役割を果たすのか	67
—外国人児童生徒の教科学習場面における会話の分析から—	
斎藤 ひろみ（東京学芸大学）	
幼児の会話参加方略：きょうだいの存在に着目して	71
白井 純子・中島 君枝・Patschke Cynthia・白井 英俊（中京大学）	
韓国における商取引談話	75
—コミュニケーションの民族誌の観点から—	
吳 惠卿（大阪大学）	

目 次

謝罪の意識—日本と台湾の対照研究 81
 鄭 加禎（広島大学）

アコモデーション行動としての「第三者返答」 87
 —外国人や身体障害者はなぜ無視されるのか—
 オストハイダ・テーヤ（筑波大学）

【II】研究発表（ポスター発表）

関西方言の広がりと会話上の機能についての考察	93
—全国6都市調査から—	
友定 賢治（広島県立保健福祉大学）・陣内 正敬（関西学院大学）	
東京首都圏における関西方言の受容パターン	97
田中 ゆかり（日本大学）	
『民衆時報』から読み取れる在阪朝鮮人の言語状況	103
金 奉仙（広島大学）	
司法通訳人に対するグループ・インタビュー調査報告	109
水野 かほる（静岡県立大学）	
呼称と二者間の関係性の研究	113
荒川 歩（同志社大学）	
日韓両言語における呼称接尾辞について	117
—その実態から行方を展望する—	
宋 有宰（金沢大学）	
日韓両言語における自然発話データを用いた談話分析	121
—あいづち（back channel）と重なり（overlap）の観点から—	
朴 成泰（東北大学）	
断り行為における表情の機能	125
任 炫樹（名古屋大学）	
意見衝突の場面における日本人と台湾人の行動パターンの対照研究	129
—その対処法を中心に—	
黄 士瑩（九州大学）	
韓国語の使役形式の「重複」現象に関する機能言語学的研究	133
—文法体系の史的変化の観点から—	
石原 庸兆・堀江 薫（東北大学）	
日本語の接触場面会話における自己開始自己修復の協働的構築	137
義永（大平）未央子（愛知教育大学）	
異文化間交流の会話における他者の声の定式化	141
吉川 友子（岡山大学）	

目 次

Intercultural Communication in the Japanese Language Classroom in Singapore: the relationship between Singaporean learners' perception of the teacher and communication gaps (シンガポールでの日本語教室における異文化コミュニケーション －教師像とコミュニケーション・ギャップとの関係－) Lai Siew Hoon (九州大学)	145
日本語と英語の文章構造 －日本語学習者の電子掲示板上の意見文の分析－ 杉本 明子 (国立国語研究所)	149
日米の国語教科書の比較研究 －問題解決を通じて 杉田 梢 (筑波大学)	151
ジェンダーと外国语学習観の関係について： EFL学習者とJSL学習者を対象としたBALLIによる調査結果をもとに 中山 晃 (足利工業大学)	156
日本語学習者のネットワークとコード切り替え ～スキーマの形成過程とコードの選択の関わりについて～ 樋下 純 (大阪大学)	162
中国朝鮮族の日本語漢字・漢語の習得に関する対照言語学的考察 崔 松子・堀江 薫 (東北大学)	168
韓国人日本語学習者の日本語の終助詞「よ」と「ね」の習得に関する対照言語学的研究 富並 美希・堀江 薫 (東北大学)	173
自然発話における日本語終助詞の研究 －ディスコース・ポライトネスの観点から－ 福原 裕一 (東北大学)	177
文末イントネーションの機能 －合成された発話末形式の意味の分解－ 田中 彰 (麗澤大学)	181
語音象徴性の検討 浅井 淳 (大同工業大学)・瀬 麻衣子 (カリフォルニア大学バークレー校)・大石 弥幸 (大同工業大学)	185
なぜ日本のトークバラエティにはホストがたくさんいるのか： バーバル・アートの観点からの考察 井出 里咲子 (筑波大学)	189
英語コミュニケーションに見る性差表現： コーパスを利用した頻度調査 石川 (中尾) 有香 (広島国際大学)	193
インターネット掲示板における情報探索的コミュニケーション 笠木 理史・大坊 郁夫 (大阪大学)	197

目 次

【III】徳川宗賢賞受賞講演・シンポジウム

第3回徳川宗賢賞受賞講演	201
シンポジウム：	
環太平洋地域に残存する日本語をめぐって	202
On the Remnants of Japanese in the Pacific Rim	
企画責任者： 真田 信治 (大阪大学)	
話題提供者： 簡 月真・土岐 哲 (大阪大学)	
司 会： 渋谷 勝己 (大阪大学)	

【IV】付録

会員募集のお知らせ	213
第13回社会言語科学会研究大会お知らせ	214
第13回研究大会ワークショップ企画募集のお知らせ	215
『社会言語科学』特集論文の募集のお知らせ	216
学会誌 社会言語科学 編集規定・投稿規定 (日本語・英語)	217
第12回大会実行委員会・研究大会委員会 名簿	221
会場案内図	